胆膵疾患（総胆管結石や胆道癌・膵癌等）における ERCP の
有効性および合併症リスクについての後ろ向き検討

１．研究の対象

2012 年 4 月～2020 年 3 月までに胆膵疾患（総胆管結石や胆道癌・膵癌等）に対して初回 ERCP かつ乳頭切開術もしくは乳頭バルーン拡張術を行った方

２．研究目的・方法

本研究は、胆膵疾患(総胆管結石や胆道癌・膵癌等)における ERCP の有効性および合併症リスクついて情報を収集多数例で検討し、ERCP 関連合併症（特に ERCP 後膵炎）については発症リスクのスコアリング・システムを構築し、患者さんの背景に応じたリスク評価ができるようにすることを目的として実施します。

３．研究に用いる情報の種類

病歴、治療歴、合併症等の発生状況等

４．外部への試料・情報の提供

個人が特定できないように匿名化を行った上で、情報解析を担う熊本市民病院へ情報を提供します。

５．研究組織

済生会熊本病院　消化器内科　副部長　浦田淳資
熊本市民病院　　消化器内科　科　長　多田修治、医員　齊藤宏和
熊本中央病院　　消化器内科　部　長　松下郁雄

６．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院　消化器内科　浦田淳資（研究責任者）
〒861-4193　熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号　　電話 096-351-8000（代表）

以上